

日ASEAN経済大臣会合 ～日ASEAN経済大臣と日本産業界との対話～ 概要報告

2024年10月

国際部

1. 日 時： 2024年9月21日（土）

2. 開催地： ラオス・ビエンチャン

3. 目 的：

日ASEAN間の貿易、投資、事業の促進、協力、拡大に向け、日ASEAN経済大臣に対し、日本産業界の代表がビジネスの現状と課題、および提言を行う。毎年開催されており今回で30回目。



会議の様子

4. 出席者：

吉田宣弘経済産業大臣政務官（当時）、ASEAN各国の経済大臣等および日本産業界関係者など約40名が参加。日本産業界からは、ASEAN・日本経済協議会（西谷和雄日商理事・国際部長）、ジェトロ（片岡進副理事長）、在ASEAN日本人商工会議所連合会（金光貴延議長代理：ラオス日本人商工会議所会頭／豊田通商ビエンチャン事務所長、黒田淳一郎特別顧問：ジェトロ・バンコク事務所長）が参加。

5. 総括的概要：

会合では、吉田政務官（当時）が「日ASEAN経済共創ビジョン」の実現に向けて策定した「未来デザイン&アクションプラン」の進捗状況、および今後の計画につき報告した。具体的には、日ASEANの若手ビジネスリーダーのネットワーク形成のためのヤング・Z世代ビジネスリーダーズサミットの開催、運輸分野におけるエネルギートランジション、およびCO2排出削減のための次世代自動車産業調査の実施などへの取り組みにつき説明した。



吉田経産大臣政務官(当時)

6. ASEAN・日本経済協議会からの報告

西谷日商理事から、ASEAN各国への経済ミッションの派遣、日本とASEAN各国経済委員会間の合同会議の開催などの経済交流につき報告した。また、日本からASEANへの投資促進支援事業として各商工会議所に海外ビジネス相談員を設置し、日本企業がASEANへの進出を検討する上でのガイダンス等を行っていることを紹介した。



西谷日商理事・国際部長

7. 報告に対する反応について

カオ・キムホンASEAN事務総長からは、日ASEAN共創ビジョンは日ASEAN間の戦略的パートナーシップの基礎となるもので、日本産業界には、引き続き日ASEAN共創ビジョンに基づき、グローバルサプライチェーンの構築により双方に利益をもたらすような協力関係の継続をお願いしたい、との発言があった。

以上